第 20 号
（平成 24 年５月 15 日）
岩手県

いわて復興だより

～がんばろう！岩手、つながろう！岩手～

三陸復興

平成 23 年３月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

発災から１年以上が過ぎ、被災地では、がれきの仮置場への搬入が概ね完了し、その計画的な処理も進みつつあります。復興の道のりは険しいと思われますが、岩手県民、心をひとつに「ふるさと岩手・三陸の再建、再生」を果たすよう、一歩一歩進んでいきます。

そんな岩手の今を御紹介します。

４月 25 日撮影　大船渡市

【ゴールデンウィーク（GW）の被災地の様子】

４月 30 日、山田町で撮影。町立図書館跡地に整備された「鎮魂と希望の鐘」です。背後には満開の桜とともに山田湾が見渡せます。

（写真左）
４月 29 日、大槌町で撮影（城山公園から）。桜が満開をむかえていました。

（写真右）
５月４日の大槌町。ＧＷ後半は雨模様となり、街は水浸しになってしまいました。

ＧＷ期間中、観光を通じて岩手全体の復興を盛り上げようと、**達増知事は「春の藤原まつり・源義経公東下り行列」などに参加**しています。県公式ＨＰ内で紹介していますのでそちらもご覧ください。

>>> http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=20468

【地元で働く喜び！　沿岸地域食品事業者復興支援事業】

復興が進む沿岸地域では「希望の仕事が見つからない」「求人を出しても応募がない」といった雇用のミスマッチが起きています。

このようななか、山田町の木村商店では新たな雇用で、ホタテの甘露煮などの新商品の開発に取り組んでいます。これは、沿岸地区の食品事業者の復興を支援する、県の制度を活用した取り組みです。

木村商店社長木村トシさん「仮工場を建て、震災後６人を採用しました。今年は新卒で３名の社員を採用しました。若い人たちと一緒になって、山田の町を活性化していきたい。」

>>>詳しくは（バックナンバー）… http://goo.gl/ZHKcX
県政番組「いわて希望の一歩」
第３回～地元で働く喜び！～
（４月 23、24、25、26、29 日放送）

岩手県の被害状況（５月９日現在）

○人的被害　死者：４，６７１名
　　行方不明者：１，２２２名
○建物被害（住家のみ、全半壊）：２４，８７７棟

皆さんのご支援、ありがとうございます。

★義援金受付状況（３月 31 日現在）
　約１７１億８，９６０万円（78,264 件）
～ 市町村を通して被災者へ配分されます ～
★寄付金受付状況（３月 31 日現在）
　約１７５億５，００３万円（ 4,878 件）
～ 県が行う復旧・復興の財源として使われます ～
★いわての学び希望基金受付状況（４月 20 日現在）
　約　４１億５，０００万円（ 6,239 件）
～ 被災した子どもの支援に使われます ～

>>>義援金・寄付金の募集
http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html

【ドクターヘリが本格運航を始めました】

５月８日、**岩手県ドクターヘリが本格運航**の運びとなり、矢巾町にある岩手医大附属病院ドクターヘリ基地ヘリポートにおいて記念セレモニーが開かれました。

ドクターヘリは、救急医療の専門医と看護師が搭乗し、救急現場に迅速に到着して、患者への初期治療を行うことができます。東日本大震災の際も、救急医療チームの現場への移動や、沿岸被災地からの傷病者の内陸部への搬送に大きな役割を果たしました。

広大な県土のため救急医療機関への搬送に時間がかかる本県において、今後、**患者の命を守るために大きな効果を発揮するものと期待**されています。

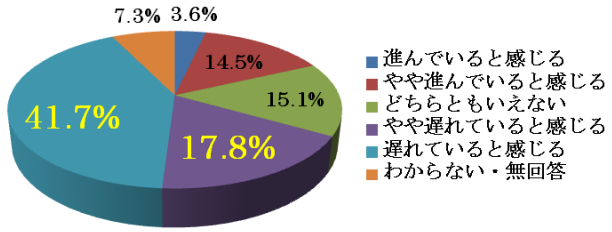
【「復興に関する意識調査」の結果を公表しました】

県では、復興計画に基づいて県が行う取組みを県民がどの程度重要だと感じ、どの程度復興を実感しているか等を把握するため、**「東日本大震災津波からの復興に関する意識調査」を行い、その結果を公表**しました。

調査結果によると、**「復興が遅れている・やや遅れている」と感じている人の割合は 59.5%**と高くなっています。

この結果を踏まえ、引き続き復興元年の取組みを力強く進めていきます。

>>>詳細はこちらをご覧ください
http://www.pref.iwate.jp/~hp0212/fukkou_net/ishikichosa_24_sokuho.html



岩手県全体の復旧・復興の実感（沿岸部）

【お台場フジテレビ「みちのく合衆国」で元気な岩手をアピール！】

＜開催概要＞
■場所
お台場フジテレビ
■開催日程
５月３日(木)から５月６日(日)まで

総来場者数 137,512 人

ゴールデンウィークの５月３日から６日までの４日間、お台場フジテレビで開催された復興支援イベント「みちのく合衆国」に岩手県ブースを出展しました。

ブースでは、冷麺、じゃじゃ麺、岩谷堂ようかん、南部せんべいなどのおなじみの物産品のほか、わんこきょうだいグッズやコミックいわてを取り揃え、来場者の関心を集めました。

また、B 級ご当地グルメの祭典「B-1 グランプリ」には北上コロッケ暖簾会が出展し、しっとりとした里芋のコロッケが人気を博していました。

北上コロッケも好評

そばっちに集まる子どもたち

岩手県ブースの様子

冷麺、じゃじゃ麺にくわえ、わんこきょうだいグッズも人気でした

>>>「みちのく合衆国」の詳細はこちら …
http://www.fujitv.co.jp/fujitv/news/pub_2012/120508-147.html

三陸復興

いわて復興だより　第 20 号　平成 24 年５月 15 日
発行：岩手県復興局総務課　☎ 019-629-6922　✉ AJ0001@pref.iwate.jp
◆復興だよりバックナンバーはこちらから　→　http://bit.ly/qBFBOz